

大会規則及び選手注意事項

1. 本大会は、2020 年度（公財）日本陸上競技連盟規則ならびに本大会要項及び申し合わせ事項によって行う。

2. 競技場使用について

- (1) 練習場は指定された場所で行い、係員の指示にしたがって練習をすること。
- (2) 本競技場は全天候舗装であるので、スパイクのピンの長さは、9mm以下とする。但し、走高跳と棒高跳は 12mm以下とする。
- (3) 医務員を本部席に置く。発病・負傷に対しては応急処置のみ行う。

3. 学校受付について

各学校（チーム）の監督（引率）は、以下のものを提出してください。

- ① 「体調管理チェックシート」（選手・生徒役員・応援生徒全員分）
- ② 「大会参加承諾書（観戦許可書）」（選手・生徒役員・応援生徒全員分）
- ③ 「リレーオーダー用紙」（予選） ※出場学校（チーム）のみ 2部作成し朝8時までに提出すること
大会負担金の領収書が必要な学校（チーム）は、受付で申し出てください。

4. 競技者の招集について

- (1) 招集所は、100m スタート付近後方(第4ゲート外)に設ける。
- (2) 招集は、トラック種目は招集完了時刻の30分前、フィールド種目は60分前までに自分のナンバーに○印をすること(第1チェック)。○印をしていない場合は棄権とみなす。招集完了時刻はプログラムの日程表に示してあるので確認すること。
800m以上の種目については、招集所で腰ナンバーを受け取り、ゴール後所定の場所に返却すること。
- (3) 選手は、招集完了時刻に現地で待機し、最終確認を受けること。
- (4) 招集完了時刻に遅れた選手は、当該競技種目を棄権したものととして処理する。
- (5) リレーの招集（予選）
選手は招集完了時刻までに、それぞれが走るスタート地点で最終点呼を受ける。
なお、決勝については、予選からの選手変更の有無に関わらず、招集完了開始60分前までにリレーメンバーオーダー用紙に記入の上、競技者係に2部提出すること。
- (6) 四種競技出場者については、最初の種目の招集完了時刻30分前までに自分のナンバーに○印をすること
以後、2種目からは招集完了時刻に現地に集合すること。

5. 競技運営について

- (1) トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順は、主催者で抽選してあるのでプログラム記載どおりとする。予選後は、主催者で抽選決定し、掲示により知らせる。決勝において同記録のためレーンが不足する場合は、1/1000で判定する。更に同記録の場合は抽選にて決定する。
なお、トラック競技で、200m以上の種目については、タイムレース決勝とする。
- (2) レーンで行う競技種目で、棄権者があった場合は、そのレーンをあける。
- (3) 計時は写真判定（1/100秒）とする。
- (4) リレー競技においては、その学校の同一のユニフォームを着用すること。
- (5) 男女800mは1レーンに2人入ってスタートすることがある。レーン順はプログラムに記載する。
- (6) 共通男子3000mは安全上2段式スタートとすることがある。
- (7) セパレートレーンで行われる競技では、決勝線通過後自分のレーン（曲走路）を走り、他走者の妨害をしないこと。
- (8) 抗議は競技規則第146条に従って行う。
- (9) アスリートビブスは、必ずユニフォームの胸・背部に確実に取り付けること。ただし跳躍種目については胸・背部のどちらかでもよい。走幅跳は必ず前面に取り付けること。
- (10) ユニフォームの上衣の端は、ランニングパンツの内側に入れること。

6. 走高跳及び棒高跳のバーの上げ方について

種目	性	練習	競技	技
走高跳	男	1m45	1m50-1m55-1m60-1m65-1m70	(以後 3cm ずつ)
走高跳	女	1m20	1m25-1m30-1m35-1m40-1m45	(以後 3cm ずつ)
四種 走高跳	男	1m25	1m30-1m35-1m40……1m70	(以後 3cm ずつ)
四種 走高跳	女	1m05	1m10-1m15-1m20……1m40-1m45	(以後 3cm ずつ)
棒高跳	男	任意の高さ	2m20-2m40-2m60-2m80-2m90	(以後 10cm ずつ)

- (1) 特殊条件によって変更する場合のバーの上げ方は、審判長が決める。
 (2) 棒高跳の支柱移動については、現地の担当審判員にその旨を申し出ること。

7. 用器具について

競技に使用する用器具は、すべて主催者が用意したものを使用する。ただし、棒高跳用ポールに限り、個人所有のものを使用することができる。個人所有のポールは現地で審判員から検査を受け、合格したものに限る。

8. 表彰について

各種目とも 8 位（リレー 3 位まで（各校 5 枚））までに賞状を、優勝者には優勝バッジを贈る。
 （オープン競技を除く）

9. JOC ジュニアオリンピック全国中学生陸上競技大会申込資格記録突破者について

申込資格記録を突破した競技者（当該学校）には、各学校の責任において申し込みを行う。

10. 災害時（悪天候）に関する確認について

- (1) 悪天候の場合は、競技の中断をしたりタイムレース決勝等の措置をとるなどして、競技日程を変更して行う場合がある。
 (2) 大会本部で競技ができないと判断した場合には、大会を中止にすることがある。（原則として期日の延期はしない）

開門・閉門時間、練習会場および練習時間

競技場	8月7日(金)		8月8日(土)	
	本競技場	補助競技場	本競技場	補助競技場
開門	12:00	使用不可	6:30	6:30
閉門	17:00		18:30	18:00
トラック	12:00~17:00		7:00~8:30	6:45~18:00
走幅跳	○		○	○
走高跳	○		○	×
棒高跳	○	○	×	
砲丸投	○	○	×	
備考	1・2レーン 中長距離 3~7レーン 短距離・リレー ※リレーは第4コーナー使用不可 8レーン 女子ハードル 9レーン 男子ハードル		1・2レーン 中長距離 3~7レーン 短距離・リレー ※リレーは第4コーナー使用不可 8レーン 女子ハードル 9レーン 男子ハードル	1・2レーン 中長距離 3~7レーン 短距離・リレー ※リレーは第4コーナー使用不可 8レーン 女子ハードル 9レーン 男子ハードル

8月8日（土）のみ学校のテント等の搬入のために、第1、第4ゲートを朝6時30分から8時30分まで開門する。

